



相生小学校

風の子 太陽の子

学校便り
No. 8

R 7 . 9 . 1 9

前期学校評価報告

日頃より、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、誠にありがとうございます。

7月には学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケート結果を分析し、本校職員及び学校運営協議会委員の皆様と、後期、来年度の教育活動について話し合いました。

以下に示すアンケート結果、2学期以降の教育活動について御確認お願いいたします。

※ 児童・保護者・教職員に同様の質問をしたアンケート項目については、子供への質問文で表記しています。

※ 数字は、「よくできている」「できている」の合計

学び合い（知） になりたい自分に向かって主体的に学び合い、ともに成長する子

- ・ 学ぶ意味や目的、良さが分かる。
- ・ 学び方が分かる。 ・ どのように考えるのかが分かる。
- ・ 友達と伝え合い、自分の学びを深めることができる。

○授業で学ぶことの意味や目的、学ぶ良さが分かっている。

児童 93% 保護者 76% 教職員 86%

児童に関しては、昨年度よりもかなり（5%以上）高まっています。今後、さらに学ぶことの価値や意味を子供たちが分かるように、今の学びが自分の未来の生活、将来の自分の姿につながることを具体的に伝え、子供主体の授業ができるようにします。

○学習のめあてを解決するための調べ方や話し合いの仕方が分かっている。

児童 90% 保護者 69% 教職員 95%

児童に関しては、昨年度よりもかなり（5%以上）高まっています。今後、さらに学び方の手順や方法が分かるように、「課題（めあて）の把握」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・振り返り」の相生スタンダードに沿った授業をします。また、それらを学年だよりなどを通して、保護者の方にも伝わるように努めていきます。

○授業で課題について考えるときに、前に学んだこととつなげたり、友達の話聞いて自分の考えとつなげたり、友達の話聞いて自分の考えと比べたり違いや同じところを探したり、理由をつけて自分の考えを言ったりしながら学習を進めている。

児童 87% 保護者 69% 教職員 48%

相生スタンダードにそった学習展開をし、情報収集の仕方や情報の選び方、「関連付け」「比較」「分類」「類推」などの考え方や重要な視点にそった話し合いの仕方などを身に付けられるように授業を工夫します。また、それらを学年だよりなどを通して、保護者の方にも伝わるように努めていきます。

認め合い（心） 自他のよさを知り、認め合い高め合う子

- ・自分のよさを知り、友達のよさが分かる。
- ・自分で判断し、よいことを進んで行うことができる。
- ・よりよい学級・学年・学校にするために働くことができる。

○友達のよいところに気付くことができている。

児童 93% 保護者 93% 教職員 91%

活動や行事ごとに、また教科学習において、子供たち同士、よさを伝え合う機会を設定した成果が見られます。今後も友達のよさを認め合う場を位置づけていきます。

○よいことと悪いことを判断し、行動することができている

児童 85% 保護者 91% 教職員 95%

児童アンケートに「相生5か条（マナー）をしっかり守っている」と入れたため、子供たちがより具体的な生活場面を思い浮かべ、自己評価することができたと考えられます。規範意識を一層高めていくため、時と場合に応じたよい判断、よい姿を称揚しながら、繰り返し指導に当たっていきます。

○いつでもだれに対しても挨拶をすることができている。

児童 92% 保護者 79% 教職員 91%

月ごとの「生活のめあて」に計画的に「挨拶」を設定したり、教職員が積極的に声掛けを行ったりして挨拶への意識向上を進めてきことで、子供たちの挨拶への意識が年々向上（数年間で9%）しています。

ただ、声を掛けられて挨拶を返せない子や地域の方や来校されたお客様に挨拶ができない子も多いです。どんな場面でも明るい挨拶が日常化されるよう、粘り強く声掛け、称揚を継続していきます。また、委員会のイベントやお便り等、子供たちからの発信で全校に呼びかけを行う企画をしていく予定です。

○よりよい学級・学年・学校にするために進んで働くことができている。

児童 94% 保護者 88% 教職員 91%

子供たちの意識が年々向上（数年間で8%）しています。係や委員会活動を中心に、任された仕事に真面目に、自主的に取り組んでいる姿が多く見られました。今後さらに、子供たちが話し合っ

鍛え合い 心身ともに健康で、鍛え合い、あきらめずに挑戦し続ける子

- ・体を動かす楽しさを味わい、主体的に運動する。
- ・基本的な生活習慣を身に付け、安全な生活ができる。

○体を動かすことが楽しく、学校で進んで運動している。

児童 87% 保護者 85% 教職員 85%

前期は Hello! スポーツ（ハロスポ）にて、多様な運動経験の場を設定し、調整力を育むきっかけ作りを行いました。楽しさを味わい、休み時間にも進んで運動する子が見られます。後期は運動会や持久走記録会という大きな行事を通して、仲間とともに運動するよさを体感させたり、自分の目標に向かって運動する粘り強さを育てたりしていきます。

○健康に気を付けて生活している。

児童 92% 保護者 89% 教職員 95%

熱中症対策を日々伝え、主体的に判断、行動させたことによって、例年よりも意識が高い(6%)ことが分かりました。引き続き、熱中症対策や感染症対策をして子供たちが元気に過ごせる環境づくりを整えていきます。

毎週のすこやかチェックの項目の中の就寝時刻についての項目に課題があります。各家庭の御協力を得ながら、健康や成長についての意識を高めていきたいと考えています。

○周りをよく見て安全に生活することができている。

児童 87% 保護者 92% 教職員 86%

保護者や地域の皆様の交通指導や見守りのおかげで、安全に登校できています。本当にありがとうございます。

下校時も落ち着いて安全に下校できるよう、通学路を守ることや、道路の歩き方や横断歩道の渡り方などの指導、見届けをしてきました。

キャリア教育 自分の夢や目標をもち、夢や目標の実現に向けて努力することができる。

・温かくかかわる力 ・自分を高める力 ・あきらめずに挑戦する力 ・夢をもちつなげる力

○相手の話をよく聞き、友達と協力して行動している【温】

児童 94% 保護者 94% 教職員 90%

○自分のよさに気づき、自信をもつことができている【高】

児童 83% 保護者 84% 教職員 91%

○失敗をおそれず自分の考えた方法で繰り返し挑戦している【挑】

児童 88% 保護者 72% 教職員 76%

○夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学んだりすることができている【夢】

児童 90% 保護者 78% 教職員 85%

どの項目についても、児童の数値が上がりました。日々の授業や生活の中で声掛けをし、意識させてきたことで、子供たちの中に定着していることを感じます。

ただ、【高】や【挑】にやや課題があることが分かります。お互いに認め合う活動、自分らしく選択、判断しながら進めていく活動を大切にし、それに対して頑張っている姿を称揚していくことで自信をもたせたいと考えています。また、地域の方や、CS ボランティアさんとの関わりを多くし、身近な大人の姿を見る機会を増やすことで、【夢】の力がより高められるようにしていきます。

その他

○学校は楽しい。 児童 90%

○先生はよいところをほめてくれる。 児童 93%

○学校は、子供に寄り添い、教育活動をしている。 保護者 92%

○学校は子供のことを相談しやすい。 保護者 90%

○学校は、学校だより、学年だより、さくら連絡網などで、学校の教育活動を知らせている。

保護者 97%

全ての児童が学校が楽しいと言える環境を全職員でつくっていくよう努めます。

そのためにも、まず、1日の中で最も長い「授業」が、分かりやすく、楽しくなるような工夫をします。その中で、一人一人のよい姿を見つけ、認め、称揚すること、そして子供たち同士がお互いに思いやりをもって生活できる環境にすることを目指していきます。

そのためにも保護者の皆様とも連携を図り、情報を共有しながら進めていけたらと考えています。一層、おたよりやさくら連絡網、ブログ等の充実を図っていきます。

○先生は、クロームブックやＩＣＴ機器を使った授業をしてくれる。 児童 94% 保護者 94%
ＩＣＴ機器を積極的に取り入れた授業を進めていくことはもちろん、ＩＣＴ活用のモラル指導にも力を入れました。また、従来のノート指導も大切に考えています。デジタル・アナログ、どちらのよさも子供たちに伝えながら、よりよい判断をして主体的・協働的に学んでいくことができるよう、日々研修に励みたいと考えています。

○先生のほかに学習ボランティアさんなどに支援してもらった学習や活動は楽しい。 児童 96% 保護者 97%

地域の皆様、保護者の皆様の協力のおかげでＣＳボランティアの活動が充実し、児童・保護者ともに数値が上がっています（数年間で４～８％）。

生活科や総合、体育、家庭科、図工などの幅広い授業への支援に加え、生き生きタイムのハロスポ、図書のイベント、校外学習など、本当に多くの活動に、多くの方がボランティアとして参加してくださいました。本当にありがとうございます。

今後、ボランティアの皆様からの声を大切にしながら、よりよい活動にしていくことができるよう努めていきます。

自由記述の御意見の概要を紹介します。

【家庭学習について】

「宿題を増やしてほしい」「自主勉強を取り入れてほしい」「丁寧に宿題を見てほしい」
「特日課の際の家庭学習を検討してほしい」「計画的にテストをしてほしい」 など

⇒ 熱中症が心配される日が増加したことから、特日課の日を昨年よりも少し多くすることになりましたが、その結果、家庭での時間も長くなり、保護者の皆様が御心配されることも増えたかと思います。来年度に向けて、特日課で早く下校する際の家庭学習の内容や方法、量について検討させていただきます。

また、日々の授業はもちろん、家庭学習においても「主体性」が大切だと考えています。「与えられた課題をこなす」だけでなく、自分で学び方を考え、工夫しながら進めたり、量を調節したりすることができる姿を目指しています。

そのためにも、授業やテストなど、少し先を見通すことができるようにしたり、様々な学び方を知り、主体的に学ぶことに価値を見出したりすることができるよう、各学級・学年で、称揚、紹介などを繰り返していきます。

御家庭でもそのような姿を褒め、励まし、助言していただけると嬉しいです。

【学級について】

「子供たちが安心して学習や生活できるようにしてほしい」
「流行している病気（欠席が多い理由）などの情報を伝えてほしい」 など

⇒ 子供たちが安心して学習したり、友達と関わったりできるような環境を整えていきます。そのためにも、授業改善や児童理解に努め、職員同士が協力し合いながら教育活動を進めていきます。

また、感染症や季節性の病気が流行している場合には、必要に応じてお便りや一斉メール等でお知らせし、予防や対応に役立てていただけるよう努めます。ただし、個々の児童の欠席理由については、個人情報に関わるためお伝えできないこともありますので御了承ください。

【登下校について】

「見守りを日常的に強化してほしい」「1年生が特に心配」「集団下校がいい」
「安全上、下校時刻を守ってほしい」 など

⇒ 子供たちの命に直接的に関わる登下校ですので、学校としても、これらの御意見を真摯に受け止めています。

学校では、下校時を中心に通学路巡視や交通マナー指導を行っています。今後は、今以上に下校時刻を意識し、できるだけ多くの子供たちが同じ時間帯に下校できるよう努めていきます。

ただ、教職員の対応には人員や時間に限りがあり、できないことも多いです。そのため、「CS見守りボランティア」の皆様や、各自治体町部長の方を中心に活動をしてくださっている「旗振りボランティア」の皆様などの協力について、大変ありがたく感じております。忙しい中、本当にありがとうございます。深く感謝申し上げます。

1学期中、学校運営協議会委員の皆様や、PTA 役員及び町部長の皆様と意見を交わす機会がありました。学校・保護者・地域が、それぞれの立場でできることを考え、協力し合うことが大切だと考えています。今後も見守り活動や声掛けなどに御理解と御協力をお願いいたします。

【行事等について】

「3学期の参観会(風の子太陽の子発表会)の際、日時が兄弟で重ならないように考えてほしい」

⇒ 現在、低学年(1～3年生)と高学年(4～6年生)を別日に設定をしています。今以上に学年を細かく分けて時間設定をすることが難しい部分がありますが、少しでも子供たちの頑張る姿を見ていただけるよう、よい方法を検討させていただきます。

「熱中症が心配。」

「特日課が多く、下校時の熱中症が心配」

⇒ 6月であっても熱中症指数が高く、運動場(外での活動)の急な使用不可の頻度が高まってきたことから、本校ではサマータイムとして7月から9月中旬までを特日課にしました。

日々の熱中症対策としては、6月以降、学校では、毎日、子供たちの登校前、生き生きタイム直前、昼休み直前の熱中症指数の計測をし、その都度、必要に応じて全校放送による伝達を行いました。どのように休み時間を過ごすべきなのか、水分補給の仕方や休憩時間の取り方など、具体的な指示を出し、複数名の教員が常に運動場を見守ることをしました。体育の授業(水泳も含む)も水筒持参は必須、途中休憩を数回とり、できる限り日陰で説明や話し合い等をする対応をしています。下校時には、水分を補給してから帰ること、水分がない人は水道の水を補充しておくことなどの声掛けをしています。

一方で、特日課による下校時刻の早まりのために、最も気温が高い14時前後に下校になるという点が課題です。来年度に向けて、よりよい熱中症対策について検討をしていきます。

「リレー大会ははぜなくなったのか」 など

⇒ 年間の教育活動全体のバランス、現代に求められる体育科における力の変化、授業改善、子供たちの個性や多様性、熱中症による運動制限の日の増加など、様々な視点で見直しをしています。そして、令和4年度末に検討した結果、令和5年度から、新たに「あいスポーツ(Helloスポーツなど)」を計画することになりました。

今後も、運動会や体育の授業、生き生きタイムの行間運動など、児童が楽しみながら、安全に体を動かし、主体的に運動に関わることができるような活動を計画・実施していきます。

【環境衛生について】

「洗濯の都合面や衛生面などもあり、給食当番の白衣を私物でも可にしてほしい」

⇒ もし、御家庭で準備をしたい場合は、担任に申し出てください。御協力ありがとうございます。

「快適に過ごせるようにトイレだけでもきれいにしてほしい」

⇒ 施設が古く、御心配をおかけしています。少しでも衛生的で気持ちのよい状態を保つことができるよう、用務員を中心に、日々の清掃に力を入れていきます。また、子供たちの使い方指導等も学校全体で行っていきたいと考えてます。

「体操服が分厚く、乾きが悪く、夏は暑い。素材を変更してほしい」 など

⇒ 体操服に関しては、現在検討中です。また経過をお知らせいたします。

【その他】

「個人面談の際に車で来ている保護者を数人見たが、車で来てもいいのか。いいのかどうか、案内を出してほしい」

⇒ 原則、徒歩か自転車をお願いをしています。今後、面談や参観会、運動会など行事のおたよりに掲載して周知を図っていきます。

「学校での様子が、よく分からないため答えにくい質問があった」

⇒ 申し訳ありませんでした。質問の内容や聞き方などの改善に努めていきます。

これら以外にも忌憚のない御意見をいただきました。全てを掲載できず申し訳ありませんが、どの御意見につきましても、真摯に受け止め、よりよい教育活動を進めていきたいと思えます。

また、子供たちの素敵な表れを教えてください、教職員への励まし、労いの言葉をかけてくださったりする回答も多く、大変嬉しく思います。教職員一同、感謝申し上げます。